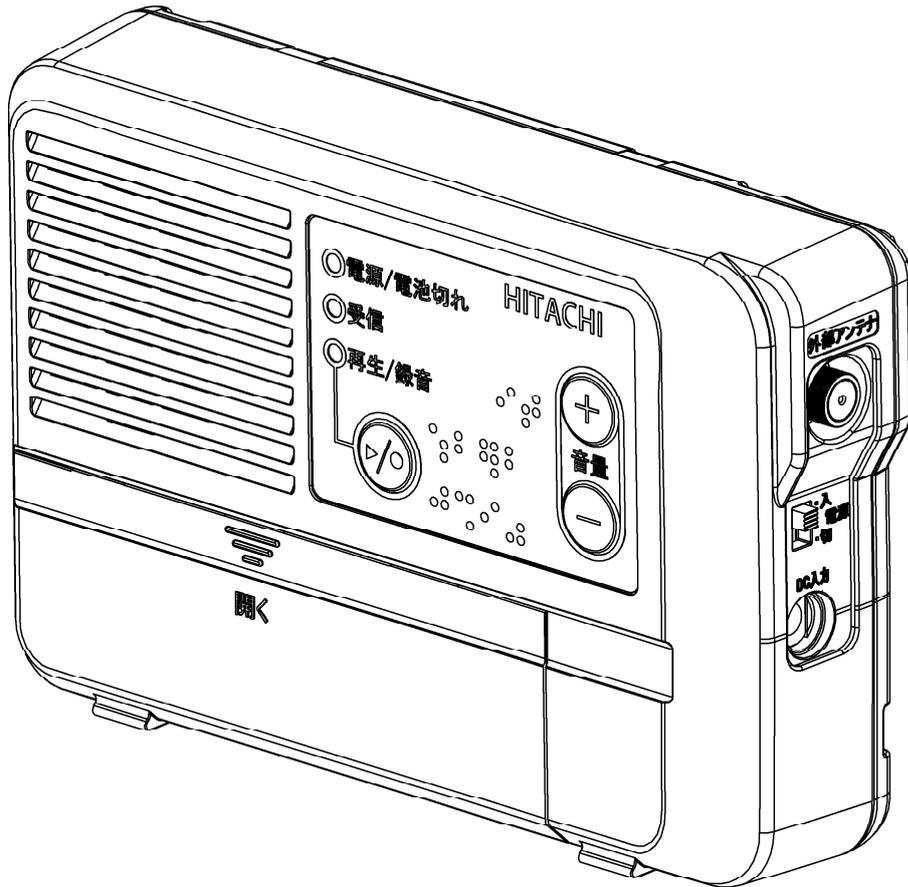


戸別受信機 ECF-8610R

取扱説明書



HITACHI

戸別受信機 ECF-8610R 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

特に「安全上のご注意」は、必ずご使用前にお読みください。

お読みになりましたあとは、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意 【必ずお守りください】

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

 警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」）が描かれています。

 警告	
 	ご使用中に、発煙、異臭、断続的または継続的な異音などが発生した場合には、ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因となります。煙が出なくなるのを確認してサービスステーションに修理をご依頼ください。
 	万一、水や異物が機器内部に入った場合は、ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
 	万一、機器が破損したり、ACアダプターが損傷した場合は、本体の電源スイッチを切り、ただちにACアダプターをコンセントから抜いて、サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
 	機器は、ねじを外したり改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。内部の点検・整備・修理は、サービスステーションにご依頼ください。
	電源は、AC100V、50/60Hz以外で使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

	電源プラグはコンセントに確実に差込んでください。 電源プラグの刃は金属などが触れると火災、感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグやコンセントに触れないでください。 感電の原因となります。
	ACアダプターを加工したり、無理に曲げ伸ばしたり、ねじりを加えないでください。 火災、感電の原因となることがあります。
	機器をねじったり、重いものをのせたり、押し付けたりして圧迫させないでください。 機器が破損し、火災、けが、やけどの原因となります。
	機器は、周囲に引火性ガス、腐食性ガスのあるところで使用しないでください。 火災の原因となることがあります。
	火やストーブのそば、直射日光が当たる場所など高温になる場所への設置、使用、放置は行わないでください。 機器の変形、故障、発熱、破裂、発火、及び性能や寿命の低下の原因となります。

注意

	機器は、「機器仕様」で定める使用環境範囲の温度・湿度で使用してください。 また、エアコンの吹き出し口や風通しの悪い所に置いたりしないでください。 急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。 使用環境範囲外でのご使用は故障の原因となります。
	ACアダプターを指定以外の機器には使用しないでください。 火災の原因となることがあります。
	ACアダプターを長期間差し込んだままにしておくと、差込部分に埃がたまりやすくなります。 1年に一回、ACアダプターをコンセントから抜いて、掃除してください。 火災の原因となることがあります。
	乾電池は、加熱したり、分解したり、火のなかに入れてしないでください。 乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがややけどの原因となることがあります。
	乾電池は、指定のものを極性表示に注意し、表示どおりに入れてください。 また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。 乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
	電源/電池切れランプが「緑点滅」を始めたり、放送の終わりに「乾電池を交換してください」と音声メッセージが聞こえるようになるか、またはブザー音が聞こえたら、新しい電池と交換してください。 緊急時に屋外で使用できない場合があります。また、乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
	アルカリ単3形乾電池は定期的に交換してください。(交換推奨：1年) マンガン乾電池や充電式乾電池は使用しないでください。 乾電池は、4本同時に交換してください。緊急時に屋外で使用できない場合があります。また、乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。 壁や柱に取り付けられている場合は、乾電池を落下させないように注意してください。
	本製品を移動させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、本体に接続されているケーブルがないことを確認の上、移動させてください。 ACアダプターが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	乳幼児の手の届く所で使用しないでください。 けがの原因となります。

⊘	<p>ベンジン、シンナー等は、使用しないでください。</p> <p>濡れた布で拭くと、故障の原因となりますので、おやめください。</p> <p>化学雑巾をご使用される場合は、化学雑巾の注意書きに従ってください。</p>
⊘	<p>付属の木ねじは木質の厚い木材に使用する木ねじです。石膏ボード等へ取り付けする場合は、材質、構造と本装置の質量に合った掛け具を使用してください。</p> <p>本装置が落下して、怪我、故障の原因となります。</p>

機器仕様

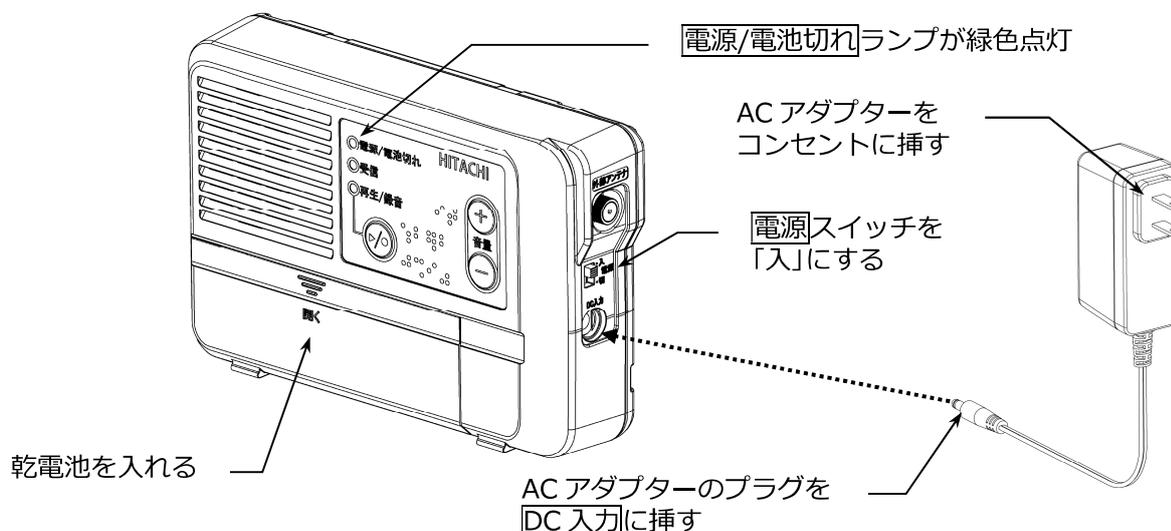
電源 (ACアダプター)	入力：AC100V、60Hz/50Hz 出力：DC8V	スピーカ出力	ACアダプター動作時：0.5W 以上 乾電池動作時：0.2W 以上
電源(乾電池)	アルカリ単3形乾電池×4本	温度 / 湿度	0 ~ 40℃ / 95% 以下
消費電力	約 5W (ACアダプター動作時)	寸法	163(W)×107(D)×42(H) mm
周波数帯	60MHz 帯	質量	約 320g (乾電池を除く)
受信感度	- 2dBμV 以下 (BER=1%)	耐用年数	7年 (ただし、乾電池は含みません)

装置概要

- (1) 本製品は自治体等からの防災放送を受信する装置です。
- (2) 通常放送時は音量スイッチで設定した音量で音声が出し、緊急放送時は設定した音量にかかわらず、最大音量で音声が出しします。
- (3) 電源は家庭用 AC100V 動作します。停電時には自動的に内蔵の乾電池に切り替わり動作します。
- (4) 放送の受信状態は、受信ランプでお知らせします。
- (5) 乾電池の交換時期は、電源/電池切れランプの点滅と音声メッセージでお知らせします。
- (6) 放送を聞き逃さないために、録音・再生することができます。

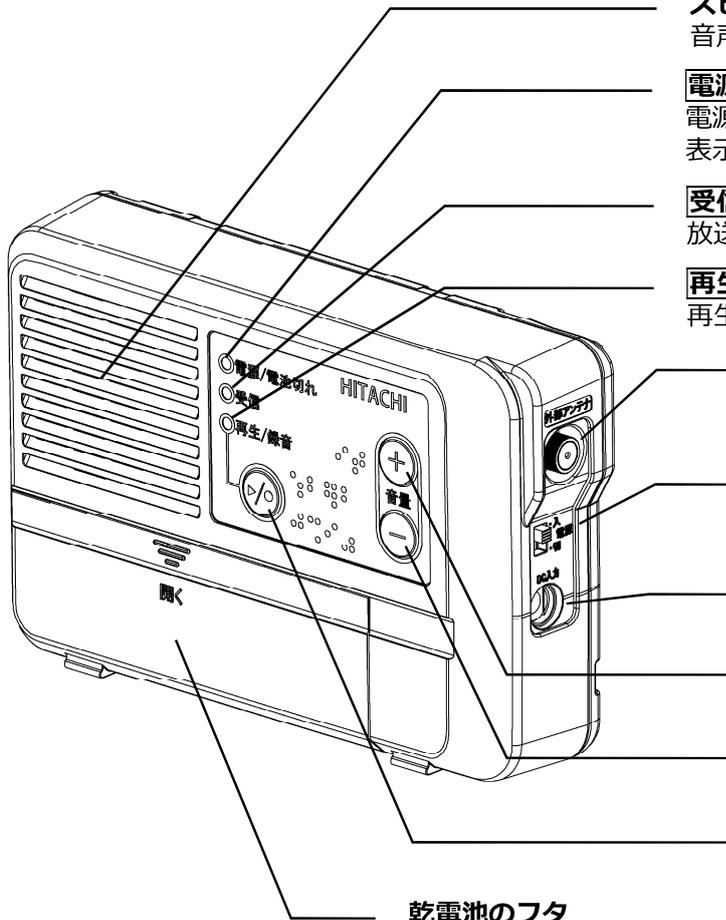
準備

1. 本装置にアルカリ単3乾電池を4本入れてください。
2. ACアダプターをコンセントに挿してください。
3. ACアダプターのプラグを本装置の **DC入力** に挿してください。
4. **電源** スイッチを「入」にしてください。
5. **電源/電池切れ** ランプが緑色に点灯することを確認してください。



各部の名称

【正面 及び 側面】



スピーカ
音声を出力します。

電源/電池切れ ランプ
電源のOFF/ON 状態と乾電池の消耗状態を表示します。

受信 ランプ
放送の受信状態を表示します。

再生/録音 ランプ
再生と録音の状態を表示します。

外部アンテナ
電波の弱い場所で使用するとき、外部アンテナを接続して使用します。

電源 スイッチ
「入」側へスライドさせると電源が入ります。「切」側にスライドさせると電源が切れます。

DC 入力
AC アダプターを接続します。

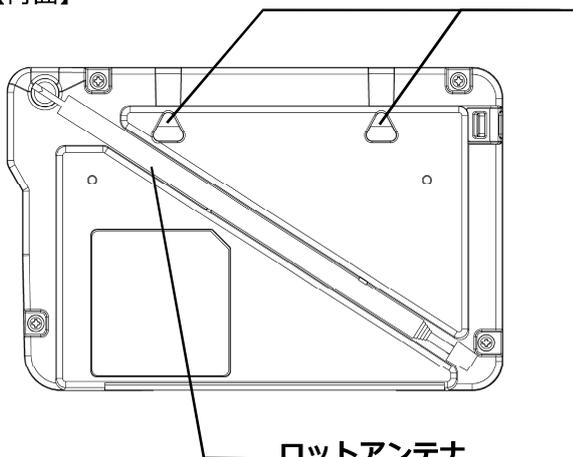
音量 + スイッチ
音量が大きくなります。

音量 - スイッチ
音量が小さくなります。

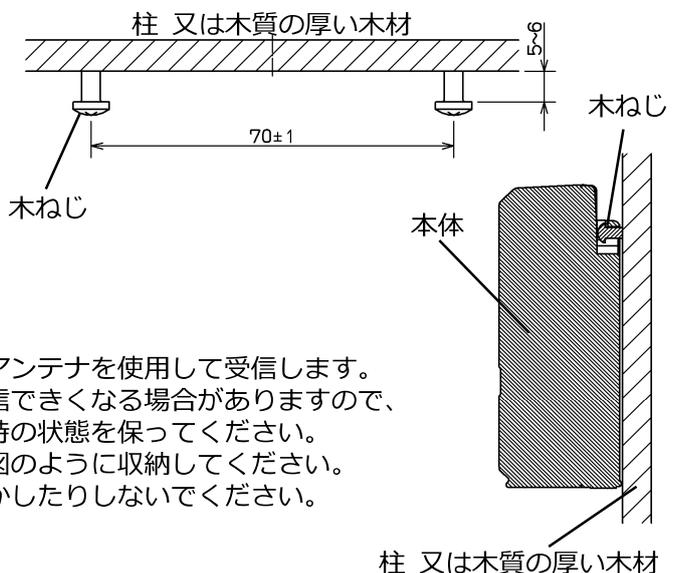
▶/● スイッチ
再生と録音の操作時に使用します。

乾電池のフタ
乾電池を交換するときに開閉します。

【背面】



壁掛け穴
壁掛けのときに使用します。
下図取り付け例に従って取り付けしてください。



ロットアンテナ
電波の強い場所ではこのアンテナを使用して受信します。長さや角度をかえると受信できなくなる場合がありますので、いっばいに伸ばして設置時の状態を保ってください。外部アンテナ使用時は、図のように収納してください。使用時は手で触れたり動かしたりしないでください。

ランプの機能

電源/電池切れ ランプ

ランプ	電源状態	AC アダプター	乾電池
消灯	OFF (停止)	—	—
点灯 緑色	ON (動作中)	接続	あり
点滅 緑色 点灯が長い *1	ON (動作中)	停電、未接続	あり
点滅 緑色 点灯が短い *2	ON (動作中)	接続	消耗、なし
	ON (動作中)	停電、未接続	消耗

*1：点灯が長い点滅は、消灯時間と点灯時間が同じ。消灯時間 1 秒、点灯時間 1 秒。

*2：点灯が短い点滅は、消灯時間より点灯時間が短い。消灯時間 1.5 秒、点灯時間 0.5 秒。

受信 ランプ

ランプ	放送受信動作状態
消灯	放送待受中
点灯 緑色	放送受信時
点滅 緑色	放送待受中 (チャンネルスキャン状態) *3

*3：放送が受信しにくい状態です。「故障とお考えになる前に」に記載されている内容をご確認ください。

再生/録音 ランプ

ランプ	受信動作状態	録音/再生状態	未再生の録音メッセージ	留守録機能設定
消灯	—	—	なし	解除状態
点灯 緑色	放送待受中	—	なし	設定状態
点灯 緑色	放送受信時	録音中	—	—
点滅 緑色 遅い *4	—	—	あり	—
点滅 緑色 早い *5	—	再生中	—	—

*4：遅い点滅の間隔は 2 秒間に 1 回点滅する。

*5：早い点滅の間隔は 1 秒間に 1 回点滅する。

音量の変更方法

音量スイッチを短押しすると音量が変更できます。変更できる音量の段階は 21 段階です。

緊急放送受信時は、変更した音量に関係なく最大音量で音声出力します。緊急放送の音声出力が大きすぎると感じたときは、音量スイッチを短押しすることで通常の音量に戻すことができます。

音量	スイッチの操作 *6	ブザー音 *7
大きくする	音量+ 短押し	"ピポッ" 音量に連動してブザー音も大きくなる
小さくする	音量- 短押し	"ポピッ" 音量に連動してブザー音も小さくなる

*6：スイッチの長押しで音量は変更できません。

*7：最大音量時と最小音量時にスイッチを押したときは、音量が変化しないためブザー音が鳴りません。放送受信時、録音メッセージの再生時は、ブザー音が鳴りません。

録音・再生機能の使用法

受信した放送を録音することができます。録音の機能は、自動録音と留守録音（留守モード）の2種類があり、録音したメッセージは、スイッチの操作で再生することができます。録音メッセージは、複数録音することができ、再生するときは新しい録音メッセージから順番に再生します。

録音の種類

- (1) 自動録音：緊急放送など自動録音の放送を受信すると、自動的に録音します。
- (2) 留守録音：設定と解除はスイッチ操作で行い、設定するとすべての放送を録音します。

留守録音（留守モード）の設定と解除方法

留守録音	スイッチの操作 *8	ブザー音/ガイド音声
設定する	留守録音解除中の放送待受中 ▶/● 長押し	ブザー音 "ピッ" の後に "留守モードに設定しました" のガイド音声
解除する	留守録音設定中の放送待受中 ▶/● 長押し	ブザー音 "ピッ" の後に "留守モードを解除しました" のガイド音声

*8 ボタンの長押し時間は "2 秒以上" を目安としてください。

録音メッセージの再生と消去方法

録音メッセージ *9	スイッチの操作	ブザー音
再生を開始する	放送待受中 ▶/● 短押し	"ピッ"
再生を停止する	録音メッセージ再生中 ▶/● 長押し	"ピッ"
スキップ（次を再生）	録音メッセージ再生中 ▶/● 短押し	"ピッ"
	録音メッセージ再生中 音量+ 長押し	"ピッ"
頭出し（聞き直し）	録音メッセージ再生中 音量- 長押し	"ピッ"
消去する	放送待受中 音量+ と 音量- 同時長押し	"ピッ"

*9 再生や消去する録音メッセージがないときは、ブザー音が "ピッピッ" と鳴り再生や消去が終了します。

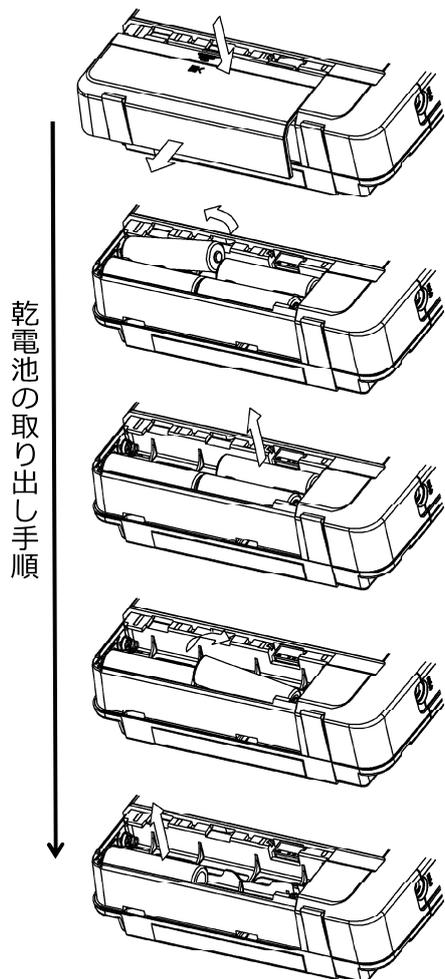
録音の注意事項

- (1) 最大録音時間は約 40 分です。録音開始後約 40 分が経過すると、放送継続中でも録音は停止します。
- (2) 最大録音件数は約 30 秒単位で 80 件分です。ただし、1 件分の録音件数が 30 秒を超えた場合は、録音件数が 80 件に満たない場合があります。
例) 録音時間が 1 分の場合は 2 件とカウントされるため、残り録音件数は 78 件となります。
- (3) 録音メッセージは、古い録音内容から順番に上書きして録音されます。
- (4) 電源スイッチを切っても録音メッセージの内容は消去されません。
- (5) 録音メッセージの消去は一括消去のみです。消去すると全ての録音メッセージが消去されます。
- (6) 録音メッセージ再生中に放送を受信した場合、再生を停止し放送音声を放送します。
- (7) 放送の種類によっては、放送の録音中に緊急放送を受信すると、同じ内容の放送が 2 件録音される場合があります。
- (8) 未読の録音メッセージが 1 件でも残っていると、再生/録音ランプが点滅になります。再生の操作で全ての録音メッセージを聞いてください。

乾電池の交換方法

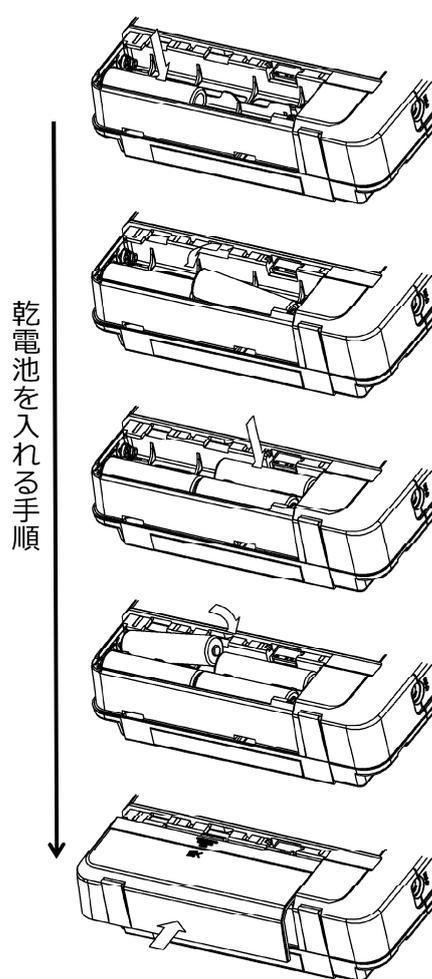
乾電池の取り出し方

乾電池フタの  マークを押して下側にスライドさせてを取り外す。下図の順番で乾電池を外す。



乾電池の入れ方

下図の順番で乾電池を入れる。乾電池フタを下側からスライドさせて取り付ける。



付属品

AC アダプター (1.8m) : 1 個
アルカリ単 3 形乾電池 : 4 本

木ねじ (3.8×16) : 2 本
ご使用のしおり : 1 冊

お手入れ方法

- ・本体が汚れたときや水滴がついたときは、乾いた柔らかい布で拭き取りください。
- ・お手入れの際は安全のために本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いてから行ってください。
- ・1 ヶ月以上、家を留守にする場合は、必ず電源スイッチを「切」にし、AC アダプターをコンセントから抜いてください。さらに、乾電池の液漏れによる装置の故障、汚れを防ぐために乾電池を取り出してください。

故障とお考えになる前に

修理・お問い合わせの前に、下記の内容を再度ご確認ください。

こんなとき	ここをご確認ください
電源が入らない。 電源/電池切れランプが点灯もしくは点滅していない。	<ul style="list-style-type: none">電源スイッチは「入」にしてください。ACアダプターがコンセントに挿さっているか確認してください。ACアダプターのプラグがDC入力に挿さっているか確認してください。放送終了時に「乾電池を交換してください。」の音声メッセージが聞こえたときは、乾電池消耗もしくは乾電池が正しく入っていない可能性があります。新しいアルカリ単3形乾電池を正しい向きに入れてください。*10
放送の音が聞こえない。 受信ランプが点灯していない。もしくは受信ランプが常時点滅している。	<ul style="list-style-type: none">放送時以外はスピーカから音は聞こえません。受信機を移動している場合は、設置時の場所に戻してください。外部アンテナを使用していない場合は、ロッドアンテナをはいっぱいに伸ばしてください。外部アンテナを使用している場合は、外部アンテナ端子にアンテナケーブルを正しく差し込んでください。
音が途切れて聞き取りにくい。 受信ランプが不定期に点滅している。	<ul style="list-style-type: none">外部アンテナを使用していない場合は、ロッドアンテナをはいっぱいに伸ばしてください。外部アンテナを使用している場合は、外部アンテナ端子にアンテナケーブルを正しく差し込んでください。本装置の近くに電気製品（テレビ、パソコン、冷蔵庫、エアコンなど）が置いてある場合は、離してください。
音量を最小にしても音が出る。	<ul style="list-style-type: none">本製品は、音量を最小に設定しても放送を聞き逃さないように小さい音量で音が出ますので、故障ではありません。

*10 出荷時の設定により“ピーピー、ピーピー、ピーピー”というブザー音が鳴る場合や、英語の音声メッセージが鳴る場合があります。

サービスの問い合わせ先

修理・アフターサービス等、ご不明な点は、自治体の担当部署、またはサービスステーションにお問い合わせください。問い合わせ先は、下記のURLより確認してください。



<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/>